

いしのみき 社協だより

令和3年度福祉作品コンクール最優秀作品

【標語の部】

《中学生》

「何気ない 小さな気遣い ありがとう」

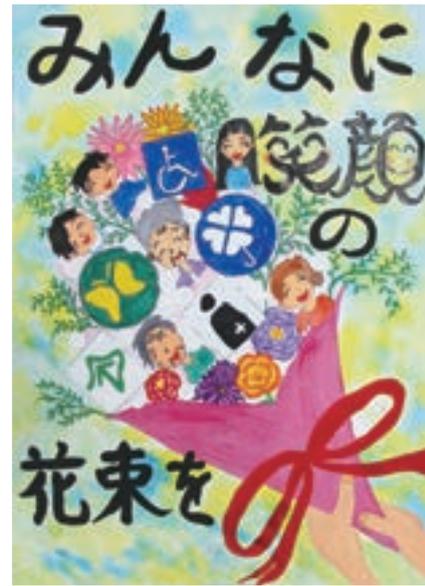
万石浦中学校 3年生 近藤 誠之助

《小学生》

「支え合い 心つながる 地域の輪」

北上小学校 6年生 遠藤 歩美

【ポスターの部】



石巻小学校 4年生
うつみ 内海 ら 良那

支え合いと助け合いで
広がる未来



蛇田中学校 1年生
すがわら 管原 ゆうあ 優愛

第79号

主な内容

- 福祉作品コンクール 受賞作品紹介
- 共同募金委員会からの お知らせ
- ボランティアアさんの今
- 各支所からのお知らせ
- 社会福祉法人の紹介
- ボランティアアセンター通信
- ひろがる善意の輪
- むすび丸ピンバッチ募金
- 寄附金受領及びお知らせ

福祉作品コンクールは、明日を担う児童・生徒が日常生活の中で福祉について考え、気付き、「優しさや豊かな心を育むこと」を目的に実施しております。

今年度は、「支え合い・助け合い」をテーマとして小・中学校より多くの標語やポスター作品の応募をいただきました。

受賞されたみなさま、おめでとうございます！

入賞者は、次号でご紹介いたします。お楽しみに！

石巻市共同募金委員会からのお知らせ



市民のみなさまの長年にわたる継続的なご協力により、戸別募金への積極的な取り組みに対する功績が認められ、このたび中央共同募金会より「人口10万人以上の部」で表彰されました。この受賞は、全国で本会を含め6市町村のみの表彰となっており、10月1日(金)、赤い羽根共同募金運動開始の挨拶と併せて、齋藤正美市長へ受賞の報告をいたしました。



市民のみなさまのあたたかい善意のご協力に感謝いたします!!

災害義援金を募集しております!

■石巻市共同募金委員会で受付いたします

- ・「令和3年大雨災害義援金」
令和3年7月19日(月)から令和4年3月31日(木)まで

■各被災県へ直接送金願います

- ・青森県共同募金会で受付
「令和3年8月大雨災害青森県義援金」
令和3年8月18日(水)から令和3年12月28日(火)まで
- ・福岡県共同募金会で受付
「令和3年8月福岡県豪雨災害義援金」
令和3年8月17日(火)から令和3年12月30日(木)まで
- ・佐賀県共同募金会で受付
「令和3年8月佐賀県豪雨災害義援金」
令和3年8月23日(月)から令和4年3月31日(木)まで
- ・長崎県共同募金会で受付
「長崎県令和3年8月大雨災害義援金」
令和3年8月24日(火)から令和3年12月30日(木)まで
- ・広島県共同募金会で受付
「令和3年8月広島県大雨災害義援金」
令和3年8月26日(木)から令和3年12月28日(火)まで
- ・長野県共同募金会による義援金募集
「令和3年8月大雨災害義援金」
令和3年8月27日(金)から令和4年3月31日(木)まで



青葉中学校様より義援金受領

共同募金委員会でお預かりした義援金は、宮城県共同募金会を通じ、中央共同募金会へ全額送金いたします。

義援金は被災地それぞれの行政、共同募金会、日本赤十字社各支部等で構成される災害義援金の募集・配分委員会において取りまとめを行い、配分基準に基づき各市町村を通じて被災者に配分されます。

【問い合わせ先】

石巻市共同募金委員会

(石巻市社協総務課および各支所にて対応)

☎96-5290

※上記各義援金については、募集受付を延長する場合があります。

みなさまのご支援、ご協力をお願いいたします!!



～台風第19号から2年 ボランティアさんの今～

令和元年台風第19号(令和元年東日本台風)では、石巻市においても、各地で土砂崩れや床上浸水など、多くの被害がもたらされました。

石巻市社協は災害ボランティアセンターを立ち上げ、被災者支援のため、多くのボランティアの方(延べ1,032名)に家屋等の復旧活動をしていただきました。

あれから2年が経過し、ボランティア活動に参加された方々に当時の思いや近況など、お話をお聞きました。

この ゆうせい
名前：今野 優成さん
2年前：宮城県石巻商業高等学校2年 硬式野球部 主将
現 在：仙台市の専門学校にて勉強中

なりさわ さやか
名前：成澤 爽花さん
2年前：宮城県石巻商業高等学校2年 硬式野球部 マネージャー
現 在：市内の会計事務所にて勤務中



Q：ボランティアに参加したきっかけは？

今：家族からボランティア募集の話聞き、部活の顧問を通して野球部13名で参加しました。初めて災害ボランティアへ参加し、少し不安でしたが部活の仲間と参加できたことは心強く貴重な機会でした。

Q：参加してみて、印象に残ったことは？

成：自分の住んでいる場所と立地が似ていたこともあり、他人事とは思えませんでした。想像以上に家の周りや床下に土砂が流れ込んでおり、片付けは何日かかるのかと思いながら作業をしました。

今：みんなで作業をして徐々に片付き、人(ボランティア)の力はとても大事だなと思いました。

Q：一緒に参加した仲間を感じたことは？

成：部活の練習中の時などは、後ろ向きの言葉も聞こえていましたが、ボランティア活動をした日は、雨が降る中での大変な作業だったにもかかわらず、誰も弱音を吐かず黙々と頑張り、みんなのことをちょっと見直しました。

Q：ボランティアをきっかけに生活の中で意識し始めたことは？

成：大変な状況にもかかわらず、住民さんは笑顔で私たちに接してくれ、どんな辛い状況でも、笑顔でいることで周りを明るくさせることができる。ということを感じ、これ以降、辛い時も笑顔でいることを心掛けるようになりました。



やまわき あゆこ
名前：山脇 歩子さん(熊本県人吉市在住)
2年前：ピースポートセンターいしのまき 運営スタッフ
現 在：ピースポート災害支援センター 現地スタッフ

Q：ボランティアに参加したきっかけは？

山：この時はピースポートの事務所も浸水し、状況の確認等を行っている最中、災害ボランティアセンター設置の情報が入り、以前から災害ボランティア登録をしていたため参加しました。

Q：参加してみて印象に残ったことは？

山：災害現場でのボランティア活動は初めてで不安でしたが、活動先の高齢のご夫婦からの感謝の言葉や、小さい女の子も一緒に手伝ってくれた姿などが、活動時の励みになりました。また、家財の運び出しの時に、「泥まみれになってもう使えないのでは」と思われる物でも、「何度も修理して使っているから捨てられない」と言われたことがあり、ひとつひとつの物に思い出があり、悩みながら選択されている様子が印象的でした。

Q：現在の暮らしの様子やこれからやりたいことは？

山：もし地元が被災した時に、自分が経験したことをどのように伝えていくのかを考えています。ボランティアとして活動する人が一人でも増えるように、ネットワークづくりをしていきたいです。

Q：石巻のみなさんに伝えたいことは？

山：石巻弁が聞き取れずに苦労することもありましたが、今の自分があるのは石巻での経験のお陰と思っており、「第2のふるさと」という想いで大変感謝しています。「また帰りたいな」と思っていますので、お会いできることを楽しみにしています。



災害ボランティア登録者を募集しています。現在の登録者数53名。目標は100名!

各地域からの報告★お知らせ

桃生

「神取下みんなのいばしょ」

～のぞいてちょうだいきてみてちょうだい～

「神取下みんなのいばしょ」は、気兼ねなくお茶のみをしたり、地区の誰もが自由に入出りできるような場所があったらいいなと平成30年4月に民生委員の大森和枝さんが、立ち上げたサロン会です。



7月は七夕飾りを作りました

月に1回集会所を開放し、神取下地区の町内会・防犯協会・子供会・行政委員（福祉協力員）・神取口コモン会等の協力を得ながら、昨年からは特にコロナウイルス感染対策に気をつけて、レクリエーションや体操、さまざまな交流行事等を行っています。

代表の大森さんは、「みなさんに喜んでもらえるのがとても嬉しいんです。次は何をしようかと企画する力にもなり、私自身もとても楽しんで開催しています。誰かに会える、誰かと話せるってとても大切。参加者から、『コロナ禍でどこにも行けないので、唯一の楽しみになっている。』と聞き、これからは楽しんでもらえるように頑張っていこうと思っています。」と笑顔で話されていました。



「敬老を祝う会」でも体操しま～す!

「いつも家でテレビとにらめっこ…。みなさんと顔を合わせるだけで気持ちが晴れるわ!」と開催日を楽しみにしている方もおり、普段ご近所でも、地域の行事が少なくなり集まる機会が減っているの、共に過ごせるいい機会のような感じでした。

河南

いきいき交流会開催!

～生きがいサービス～



「落とさないようにそーっと!」

10月14日(木)、15日(金)の2日間にわたり、河南老人福祉センターを会場に54名のみなさんが参加し、いきいき交流会を開催しました。

初めに体操で体をほぐしてから、秋の大運動会風にチーム分けし、対抗戦でゲームを行いました。対抗戦となると参加したみなさんも「真剣」そのもの。「じゃんけんバトンリレー」「スプーンでピンポン玉送り」等、椅子に座ったままで、隣の方に「はいよ!」と掛け声をかけながら楽しみました。

また、「お楽しみダーツ」のコーナーでは、ダーツが当たった番号札を持っていた3名の方にお花のプレゼントがあり、みなさんに喜んでいただきました。いつもは8班に分かれて行っているサービスですが、年に1度、この日は利用者同士が交流を深める楽しい一日となりました。



おめでとうございまーす!

河北地区生きがいサービス

マスクから溢れる笑顔と笑い声!



名演技に拍手喝采!! (梨木舟渡地区)

今年度は、入釜谷地区・梨木舟渡地区を対象に、「生きがいサービス」を月1回開催しています。2地区ともコロナ禍のため時間短縮をし、感染対策をしながらではありますが、地域の気心が知れた仲間同士でおしゃべりやレクリエーションで交流を楽しんでいます。

先日は「ひだまりの会」のボランティアさんによる“読み聞かせ”が行われ、参加された方が紙芝居の登場人物を演じ大盛り上がりでした。

「いつも家でテレビとにらめっこ…。みなさんと顔を合わせるだけで気持ちが晴れるわ!」と開催日を楽しみにしている方もおり、普段ご近所でも、地域の行事が少なくなり集まる機会が減っているの、共に過ごせるいい機会のような感じでした。



いつも賑やか元気いっぱい (入釜谷地区)

石巻

時間と都合が合えばどなたでもどうぞ!!

★「みんなのサロン」★

駅前新町会館（東中里1丁目）には、誰でも参加できるサロンがあります。

サロンを主催しているのは、地域の有志（福祉協力員等）で集まった「みんなのエプロン隊」。地域に閉じこもりがちの方が多くいることを知り、ちょっとした地域の居場所づくりから始めてみることにしました。

サロンの活動では生演奏に合わせて歌ったり、体操や作品作りを行っています。また地域の和洋菓子店のお菓子を準備し、参加者には自宅で名菓の味を楽しんでもらっています。

今では人づてに聞いて参加される方も増え、交流の輪が広がっています。



参加費 200円

北上

北上中学校キャップハンディ体験 ～私たちにできる地域の支え合い～

10月8日(金)、北上中学校で1・2年生がキャップハンディ体験を行いました。1年生は、車椅子と白杖を使い下肢障害と視覚障害の疑似体験をし、2年生は「認知症の方との接し方」等、7つのポイントについて体験を通じて学習しました。



若山さんとトラヴィス君

その後、盲導犬ユーザー若山崇さんとトラヴィス君に、盲導犬と出会ったときの注意点や、交差点では周りの声掛けがあると安全に横断できること等について学びました。

今回の体験は、みんなでできる地域の支え合いについて考える良い機会となりました。



白杖体験

雄勝

～地域を繋ぐ折り鶴～

雄勝の味噌作にお住まいの近藤さん。若い頃は船に乗り、料理長として活躍されておりました。

日頃、折り鶴や千羽鶴、またカレンダー等を活用して鶴をモチーフにした置き物を、器用な手つきで作っていらっしゃいます。



館地区の行政委員さんと民生委員さんがお礼に来てくださいました。

そんななか、近藤さんが作った折り鶴を地域福祉コーディネーターが地域で紹介したところ、河南の館地区より「敬老祝いとして、子どもたちからのメッセージカードに添えてお配りしたい」とご連絡があり、折り鶴が館地区へ届けられました。

鳴き声がとても高く、よく響くことから、天と地を繋ぐありがたい鳥と言われる鶴ですが、近藤さんの折った鶴は、雄勝と河南の二つの地域を繋ぎ、館地区で地域の方の気持ちを繋ぐ鶴となりました。



メッセージカードに添えられた折り鶴

牡鹿

「コロナに負けず、頑張っています!!」

牡鹿支部老人クラブ連合会では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、グラウンドゴルフの活動を休止していましたが、会員からの活動再開を望む声が多くなり、健康増進と介護予防のため、感染症予防対策を徹底し、鮎川にある清崎グラウンドで活動を再開しました。

現在は、毎年開催されている「グラウンドゴルフ大会」や小学生との「グラウンドゴルフ交流会」に向け、週2回の練習に会員みんなで励んでいます。



ヤッター♥ホールインワン!



元気にプレイしています!

第7回

石巻市内で活動している社会福祉法人のご紹介

平成28年4月から改正社会福祉法により、社会福祉法人による「地域における公益的な取組(社会貢献事業)」の実施が法人の責務として位置づけられました。この取組は、次の3つの要件をすべて満たすことが必要となります。

- (1) 社会福祉事業または公益事業を行うに当たって提供される「福祉サービス」であること
- (2) 「日常生活又は社会生活上の支援を必要とする者」に対する福祉サービスであること
- (3) 無料または低額な料金で提供されること

石巻市内にはたくさんの社会福祉法人がありますので、実際にどんな社会貢献事業に取り組んでいるのか、順番にご紹介していきたいと思っております。今号では「社会福祉法人輝宝福祉会」さんをご紹介します。

社会福祉法人 輝宝福祉会

■法人所在地 石巻市蛇田字沖13番地
 ■ウェブサイト <http://www.kihofukushikai.com/>
 ■事業 保育所
 ■社会貢献事業



■電話番号 0225-90-4990
 ■設立年月日 平成24年12月28日
 ■施設・事業所 石巻ひがし保育園、石巻たから保育園

(1) 笑顔あふれる地域交流

夏祭りに秋祭り、運動会など、地域の方にお越しいただき、交流を図っています。幼児期に自然と触れ合う機会を大事にしており、海や山での園外保育や、花祭りなどの文化伝承のための行事においても地域の方のご協力をいただきながら実施しています。現在は、コロナ禍により2年間も住民との交流機会を作ることができていませんが、一日でも早く収束することを願い、これからも地域のみなさんと共に笑顔あふれる地域づくりを続けていきます。



石巻たから保育園の全景



毎日恒例「3歳児リズム体操」

(2) 実習生の受け入れ

子どもの感性を育てるには、保育士の感性も大事であり、実習生にも同じことが言え、未来を担う人材育成に繋がる実習指導を心がけています。昨年、本園で実習を行った学生が今年入職しました。実習経験や学校での授業を活かし、本園で活躍をしています。

(3) 災害時における地域の緊急避難施設

大震災を経験した住民からのご意見を反映し、保育施設は災害に強く、地域の緊急避難施設としても活用できるよう建設しました。

子どもたちの安全は最優先ですが、地域住民の安全確保も考慮し、地域と共に災害時の安全対策に取り組んでいます。



年長児作成のどいのぼり

紙面上ではお伝えしきれなかった情報につきましては、インタビュー形式で本会ウェブサイトにて詳しくお伝えしております。ぜひ、ご覧ください。



社会福祉法人石巻市社会福祉協議会は、個人情報の保護に関する法律の施行に伴い、以下の方針に基づき、個人情報の保護に努めております。

個人情報保護に関する方針(プライバシーポリシー)

- 1 本会は、個人の人格尊重の理念のもとに、関係法令等を遵守し、実施するあらゆる事業において、個人情報を慎重に取り扱います。
- 2 本会は、個人情報を適法かつ適正な方法で取得します。
- 3 本会は、個人情報の利用目的をできる限り特定するとともに、その利用目的の範囲でのみ個人情報を利用します。
- 4 本会は、あらかじめ明示した範囲及び法令等の規定に基づく場合を除いて、個人情報を事前に本人の同意を得ることなく外部に提供しません。
- 5 本会は、個人情報を正確な状況に保つとともに、漏えい、滅失、き損などを防止するため、適切な措置を講じます。
- 6 本会は、本人が自己の個人情報について、開示・訂正・追加・削除・利用停止を求める権利を有していることを確認し、これらの申出があった場合には速やかに対応します。
- 7 本会は、個人情報の取扱いに関する苦情があったときは、適切かつ速やかに対応します。
- 8 本会は、個人情報を保護するために適切な管理体制を講じるとともに、役職員の個人情報保護に関する意識啓発に努めます。

ボランティアセンター通信

【お問い合わせ・申込み先】 ボランティアセンター ☎ 92 - 6733

各種講座の開催案内

「第3回レクリエーション講座」

地域のサロンやお茶会、施設などで活用できる体操を学んでみませんか？

内容：レクリエーションでフレイル予防！

講師：NPO法人宮城県レクリエーション協会 事務局長 山内直子氏

開催日時：12月18日(土) 9時30分～11時30分

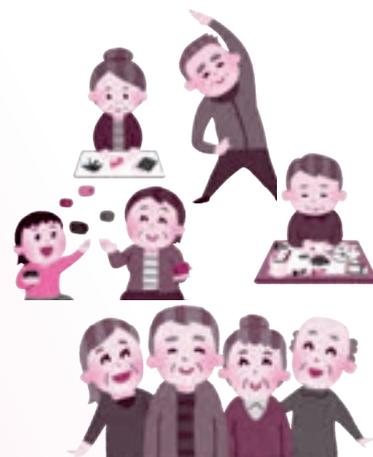
会場：社協生活支援センター「こむこむ」 2階会議室(開成1番26)

対象者：地域サロン実践者及びレクリエーションに関心をお持ちの方

持ち物：筆記用具、上靴、タオル、お茶など(水分補給用)

定員：20名 **参加費：**無料

申込締切：12月10日(金)



※新型コロナウイルスの影響により、開催が中止になる場合があります。

各種講座の開催報告

「第2回レクリエーション講座」

10月30日(土)開催

健康運動指導士の林かおるさんを講師にお招きし、シナプソロジーを学びました。参加者からは「分かりやすく、覚えやすい。年齢に応じて工夫もできる。早速、実践したい」などの声をいただきました。



※シナプソロジーとは、
「2つのことを同時に行う」
「左右で違う動きをする」といった普段慣れない動きで脳に刺激を与えて活性化を図ることです。

「折り紙講座」

11月6日(土)開催

三條真理子さんを講師にお招きし、折り紙でミッキー、ミニーの作り方を学びました。

参加者からは、「とても可愛い作品ができた、家でも作ってみようと思う！」などの声をいただきました。



ボランティアセンター移転のお知らせ

社協だより第78号でもお知らせしました新事務所に10月1日よりボランティアセンターが移転しました。

ボランティア保険、ボランティアに関する相談については、こちらまでご連絡ください。

【新事務所所在地】

住所：石巻市開成1番26
生活支援センター「こむこむ」

【新事務所連絡先】

TEL：0225-92-6733
FAX：0225-96-2613

ひろがめる善意の輪



ご寄附ありがとうございました
令和3年8月1日～
令和3年9月30日までの受付分

※敬称略

- 石巻支所
 - ・神室清孝
 - ・荻原智恵
 - ・阿部勝自動車工業株式会社
 - ・石巻地区華道協会
 - ・国際ソロプチミスト石巻
 - ・匿名2件
- 河北支所
 - ・遠藤やす子
 - ・匿名1件
- かしわホーム
 - ・匿名1件



みなさまからお寄せいただきました寄付金、寄附物品につきましては、サロン助成等や地域福祉事業に活用させていただきます。
ご寄附につきましては随時受け付けておりますので、みなさまからのあたたかいご支援をよろしく願っています。

生活に困窮されている方への生理用品の配布について

新型コロナウイルス感染症の影響や経済的な理由などで、生理用品を購入することが難しい方に配布します。こちらは国際ソロプチミスト石巻様からいただいた寄附金による事業です。詳細については下記までお問い合わせください。

- 【配布対象者】** 経済的な理由などにより、生理用品の購入が難しい方
- 【配布日時】** 10月21日(木)から配布しております。
(なくなり次第終了)
午前9時から午後5時まで(土・日・祝日を除く)
- 【配布場所】** 石巻市社会福祉協議会本所
(石巻市穀町15-2 ささえあいセンター3階)
- 【配布数量】** 1人 1セット (22枚入り2個パック)
600セット限定
- 【配布方法】** 窓口までお越しください。
- 【お問い合わせ先】** 石巻市社協 総務課 ☎96-5290

国際ソロプチミスト石巻様



編集後記

収穫祭など各種イベントが開催される頃ですが、昨年から中止となり残念です。

お祭り好きな私としては、来年こそコロナウイルスが落ち着き、開催できる状況になれば良いな～と願っています。(佐)



むすび丸ピンバッチ募金

～宮城県内の「子ども食堂」を応援しよう！～

今年はこのデザインだよ！



宮城県共同募金会では、仙台・宮城観光キャラクター「むすび丸」とコラボしたピンバッチを製作しています。第9弾となる「むすび丸ピンバッチ募金」は、県内に80か所以上ある「子ども食堂」を運営する施設・団体等の、運営費として活用します。

「子ども食堂」は子どもたちへの食事支援だけでなく、地域の様々な住民が集うコミュニティの場として、また、子どもたちの居場所づくりとして開催されています。

10月下旬から、1個500円にて頒布しています。在庫がなくなり次第終了となります。

みなさまのご協力をお願いいたします。

【お問い合わせ】 総務課 ☎96-5290

石巻市社会福祉協議会 各支所 お問い合わせ先

総務課	〒986-0825 石巻市穀町15-2
地域福祉課	☎0225-96-5290 FAX 0225-96-5223
生活支援課	〒986-0032 石巻市開成1-26
ボランティアセンター (復興支援室)	☎0225-92-6733 FAX 0225-96-2613 ☎0225-23-3911 FAX 0225-23-3912
河北支所	〒986-0132 石巻市小船越字山畑417-54 ☎0225-62-1077 FAX 0225-62-1079
雄勝支所	〒986-1333 石巻市雄勝町雄勝字下雄勝12-42 ☎0225-61-3011 FAX 0225-61-3022
河南支所	〒987-1101 石巻市前谷地字黒沢前35 ☎0225-72-3725 FAX 0225-72-2408
桃生支所	〒986-0313 石巻市桃生町中津山字八木157-1 ☎0225-76-1020 FAX 0225-79-1018
北上支所	〒986-0202 石巻市北上町橋浦字大須215 ☎0225-67-3025 FAX 0225-61-7024
牡鹿支所	〒986-2523 石巻市鮎川浜清崎山7 ☎0225-45-2684 FAX 0225-45-2785